

春の全国交通安全運動 4月6日(水)～4月15日(金)

みんなで協力して飲酒運転を根絶！

- 昨年6月、飲酒運転のトラックが下校中の小学生の列に突っ込み、児童5人が死傷した非常に痛ましい事故がありましたが、時期や時間を問わず、飲酒運転による事故がいまだ後を絶ちません。
- 飲酒運転を防ぐためには、ドライバー一人ひとりが飲酒運転の危険性をしっかりと理解するとともに、周りの人も協力して「飲酒運転をさせない」ための取り組みをしっかりと行うことが重要です。

飲酒運転の危険性をしっかり理解！

■ わざかな飲酒でも、他車(者)や信号などを見落したり、危険を発見してからブレーキを踏むまでに要する反応時間が延びたり、操作を誤る確率が高くなったりするなど、安全運転に必要な心身機能は確実に低下し、事故を起こす危険性が高くなります。



周りの人の協力も不可欠！

■ ドライバー一人ひとりが飲酒運転をしないことはもちろん、周りの人も、車を運転する予定がある人にはお酒を出さない・すすめない、飲酒運転をしようとしている人を止めるなど、飲酒運転根絶に努めましょう。



飲酒運転事故で人を死傷させた場合の罰則

危険運転致死傷罪

★ 飲酒運転のなかでも悪質なケースで人を死傷させた場合は、故意の犯罪とみなされ、非常に罰則の重い「危険運転致死傷罪」が適用されることがあります。

罰則 人を死亡させた場合…最長20年の懲役
人を負傷させた場合…最長15年の懲役

過失運転致死傷罪

★ 左記以外の飲酒運転で人を死傷させた場合は、「過失運転致死傷罪」が適用されます。

罰則 7年以下の懲役・禁錮
または100万円以下の罰金

令和4年 春の全国交通安全運動

交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(日)

運動期間 令和4年4月6日(水)から4月15日(金)までの10日間

運動のスローガン 自転車も ルールを守る ドライバー



年間スローガン わたります 止まるやさしさ ありがとう

運動の重点

- (1) 子供を始めとする歩行者の安全確保
- (2) 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上
- (3) 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保

交通安全家庭新聞

2022年

春

いつも笑顔でいたいから…



家族みんなで交通安全！

南達交通対策連絡協議会

本宮市・大玉村交通対策協議会／郡山北警察署本宮分庁舎
本宮地区交通安全協会／本宮地区安全運転管理者協会
安全運転管理本宮事業主会／南達交通教育専門員連絡協議会
本宮市・大玉村交通安全母の会連合会／本宮市・大玉村高齢者交通安全指導隊

歩行者×車の事故

実は…通り慣れた 身近な道路が危険！

自転車×車の事故

歩行者事故の6割近く、自転車事故の半分は、歩行者・自転車利用者の自宅から1キロ以内の道路で発生しています…

道路横断中の歩行者と車が衝突する事故が多発！

- 特に住宅地の交通量が少ない道路では、「ふだんあまり車は通らないから…」と油断した歩行者がいきなり道路を渡ったり、歩いている人が少ないと油断したドライバーが漫然と通行したりしがちです。



歩行者は… 交通量が少ない道路でも、横断前に必ず安全を確認！

ドライバーは… 人通りが少ない道路でも、歩行者を探しながら通行！

夜間、暗がりを横断中の歩行者と車が衝突する事故が多発！

- 夜、暗くて見通しが悪いなか、車がきていることに気づいていながら「まだ渡れる…」と判断を誤って横断を始める歩行者や、昼間と同じように「見えているつもり」で無警戒に通行するドライバーが少なくありません。



歩行者は… 車が近づいていたら、通りすぎるまで待ってから横断！

ドライバーは… ライトで照らせない暗がりからの横断歩行者を警戒！

保護者の皆さん おさない子どもの危険な特性を理解し、実地で繰り返し安全指導をお願いします！

①目線が低く、大人とは見え方が違う…



- 子どもと一緒に近くの道路を歩き、危険な場所を子どもの目の高さでチェックし、そこでの安全通行の方法を指導しましょう。

②道路にとび出しがち…



- 道路を渡るときは、必ず道路の端で一度ストップして車がきていないか確かめるよう、繰り返し指導しましょう。

信号がある交差点で歩行者・自転車と右・左折車が衝突する事故が多発！

- 信号が「青」の交差点では、歩行者・自転車利用者は交差点を右・左折てくる車に、右・左折車のドライバーは横断歩道等を渡っている（渡ろうとする）歩行者等の動向にあまり気を払うことなく、無警戒に通行しがちです。



歩行者／自転車利用者は… 信号が「青」でも、右・左折車がきていないか確認！

ドライバーは… 横断歩道や付近の歩道に歩行者等がいたら、横断歩道手前で一時停止！

信号がない交差点で自転車と車が出会い頭に衝突する事故が多発！

- 特に交通量が少ない住宅地の信号がない交差点では、自転車利用者もドライバーも「めったに車（自転車）は通らないから…」と油断して、一時停止や安全確認をおろそかにして通行しがちです。

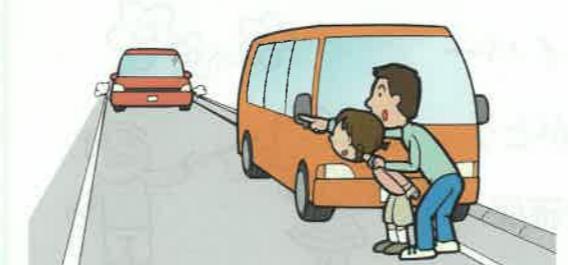


自転車利用者は… 必ず一時停止をし、交差道路から車がきていないか確認！

ドライバーは… 一時停止標識の有無によらず、自転車がきていないか確認！

③小さな物陰にも全身が隠れる…

④青信号だと無警戒に横断しがち…



- 駐車車両の陰などから渡ると車のドライバーに見落とされやすいことを実地で理解させ、見通しの良いところで渡るよう指導しましょう。



- 横断歩道の信号が「青」でも、右・左折車が横断歩道を横切ることを理解させ、車が曲がってこないときに渡るよう指導しましょう。